

# 北信越大会出場おめでとう!

# 鯖高新聞

SABAKOU NEWS

発行  
鯖江高校  
新聞部



## 目指せ!北信越大会優勝!

### 出場選手代表会を開催

6月16日(木)7限目に、本校視聴覚室にてリモートでの北信越壮行会が開かれた。先日開催された春季総体で勝ち残り、見事北信越大会に駒を進めたのは、個人・団体を含めると、体操部、陸上部、柔道部、なぎなた部、アーチェリー部、そして水泳部の計6つの部活動である。今回私たち新聞部は、その中の5つの部にアンケート取材をし、大会への意気込みを聞いた。



↑3年生体操部集合写真、春季総体後に記念撮影

### 体操部 悔いのない試合を

「一人ひとりが目標を定めて悔いのない試合ができるようにしたい」そう語るのは、女子体操部キャプテンの長 優里さん。

前年度よりもチームのレベルが更に上がり、練習にも積極的に取り組んでいる女子体操部は、先輩後輩関係なく明るいチーム。そんな彼女たちでも、技がなかなかできなかつたり、ケガなどで自分の思うように練習ができなかつたりとつらい時期があったようだ。それでも、試合に向けて今の自分に足りないところを見つけ、技の完成度を上げな



↑すばらしい演技を披露して観客を魅了した宮田竹子さん

がら、一本一本集中して毎日の練習に取り組んできた。ライバルでもあり、仲間でもある彼女たちは、お互いに応援したり助け合ったりしながら困難を乗り越えてきた。今は、試合に勝つために一人ひとりのモチベーションを高くすることに努めている。

### 陸上部

大会は、富山県富山市にて開催される。直接応援に行くことはできない分、全力で応援しよう。

今年も、短距離、中・長距離・駅伝ともに多くの生徒たちが北信越大会の出場権を勝ち取った。

距離や種目の違いはあれど、陸上部全体のの目標は、一人ひとりがベストを尽くし、一人でも多くインターハイ出場を決めること。陸上部は、他の部活動より一足先に会場に入っ



↑春季総体の表彰式後、陸上部3年生全員で記念撮影

た。チーム一丸となって大会に臨んでほしい。

### 短距離 ベストを尽くして

「縦と横の繋がりがしつかりとしていて」と短距離チームを紹介してくれた短距離キャプテン金林金平さん。北信越大会出場が決まった時、「嬉しさと同時に福井県の代表になったという責任感を感じた」と振り返った。常に課題を掲げて練習に取り組み、天気で左右される冬季練習も毎日死に物狂いで取り組んできた。つらい練習を乗り越えることができたのは、一人ひとりの個性が輝き、笑顔が絶え

ないチームだからこそだ。

### 中・長距離 インターハイへ

「県大会は通過点であり、今回の北信越大会が本当の勝負」と、大会への意気込みを語る長距離キャプテン酒井心希さん。明るく元気なメンバーと一緒に、毎日目標を目指して練習に取り組んできた。勝つためには、「走り」の技術的な面だけでなく精神面も準備が必要だと彼女の言葉から勝負に対する真剣さが伝わってきた。選手一人ひとりが自分の思い通りの走りができるよう全力で応援したい。



↑陸上部全員集合、顧問の先生もそろって記念撮影  
春季総体表彰式後、会場にて撮影